





患者ID: 患者ID
 患者氏名: 氏名

主治医氏名: 氏名
 担当看護師氏名: 担当看護婦

日付	#####	#####	#####	1/1
	1日前	基準日		1日後
		術前	術後	
目標	手術について理解できる	手術経過に問題がない	手術経過に問題がない	感染の徴候がない
	身体的準備ができています			疼痛のコントロールができています
				自己管理ができる
投薬	サプリメントを含め持参薬を確認していきます。	手術のため、医師の指示により、内服薬を中止する場合があります。前日に看護師がご説明致します。	痛みが強いつきは鎮痛剤を使います。	食事再開に合わせ、内服薬も再開します。必要時は内服の管理をしていきます。薬剤師から内服薬の説明をします。
	手術に備え下剤を投与します。			
注射		手術前に点滴を行いません。		
腹膜透析			透析液500mlで1回洗浄します。	透析液500mlで1回洗浄します。
検査	検体検査 血液検査を行います。			術後、血液検査を行います。前日にお伝えします。
	放射線 胸部と腹部のレントゲンを撮ります。		手術後にカテーテル位置確認のレントゲンを撮ります。	術後、レントゲンを撮ります。前日にお伝えします。
	生理機能検査 心電図・超音波の検査を行います。			術後、ABI/PWP検査を行います。前日にお伝えします。
処置	手術部位を医師によりマーキングし、必要時、腹部周囲の除毛を行います。	手術の前に手術着に着替えていただきます。		医師により、創部の消毒を行います。
観察	入院時・午後・就寝前に検温をします。			
			帰室時・30分後・1時間後・2時間後・3時間後・4時間後・6時間後・20時に検温をします。状態に合わせ、酸素や点滴をはずしていきます。	起床後・午前・午後・就寝前に検温をします。創部とカテーテル出口部の観察をします。
看護	安静 制限はありません。病棟外に行かれるときは、声をかけてください。		ベッド上安静ですが、状態によりベッドは60度まで上げられます。	制限はありません。手術後、初めての歩行時は看護師が付き添います。転倒の危険性がある場合は看護師が日常生活のお手伝いをさせていただきます。
	清潔	入浴方法の説明をします。		抜糸まで入浴はできないため、タオルで体を拭きます。
	排泄	一日の尿量を測ります。詳しくは看護師から説明いたします。	手術室で尿を排出するための管が入ります。	排泄はベッド上になります。
食事	透析食となります。21時以降は絶飲食となります。	絶飲食となります。	状態により、夕食から再開します。	栄養指導を行います。日程は決まり次第お伝えしていきます。
	主治医から飲水制限の説明をいたします。	手術3時間前まで、水のみ少量飲むことができます。		
教育説明	主治医から手術・治療について説明があります。麻酔科医から手術について説明があります。看護師から入院生活について説明があります。手術に備えて、バスタオル・浴衣・T字帯・腹帯を準備していただきます。	看護師から付添いの方に待期中の説明があります。	主治医から経過について説明があります。看護師が腹腔内洗浄をします。	看護師が腹腔内洗浄を行います。少しずつ、バッグ交換に慣れていきましょう。
リハビリ	必要に応じてリハビリを検討させていただきます。			
申請手続き	身体障害者手帳・介護保険など、必要に応じて確認させていただくことがあります。			

患者ID: 患者ID
患者氏名: 氏名

主治医氏名: 氏名
担当看護師氏名: 担当看護婦

日付	1/2 ~ 1/4 2~4日後	1/5 ~ 1/7 5~7日後	1/8 8日後	1/9 ~ 1/12 9~12日後	1/13 13日後	
目標	感染の徴候がない 疼痛のコントロールができています 自己管理ができる 治療について理解できる 合併症について理解できる 日常生活の注意点について理解できる シャワー浴ができる					
投薬						
注射						
腹膜透析	 透析液500mlで2回バッグ交換します。	 透析液1000mlで2回バッグ交換します。	 透析液1500mlで2回バッグ交換します。	医師と相談し、選択したメニューでバッグ交換します		
検査	検体検査					
	放射線					
	生理機能検査					
処置					 退院前日に抜糸を行います	
観察						
看護	安静					
	清潔	抜糸まで入浴はできないため、タオルで体を拭きます。				抜糸後、入浴パックを用いてシャワー浴を行います。
	排泄	一日の尿量を測ります。排便コントロールをします。				
食事	・バッグ交換を始めましょう ・記録の方法を覚えましょう(15p)					
教育説明	・環境(自宅での保管場所含む)と清潔について説明しま ・日常生活の注意点について説明します。(26p ・緊急時災害時の対応と連絡・受診の方法について説明し					
リハビリ	・出口部の観察と入浴について説明します(16p~) ・PDの感染症について説明します(21p~)					
申請手続き	・退院の準備をします。 (透析液の手配)					